

第3回在宅医療・介護スクラム塾（多職種連携研修会） 福法倫が斬る！？「脱」困難事例 ～どうしようを解きほぐすヒント～

テーマ：『家屋内外にため込んだゴミや物がもつ意味とは』
～生活環境を整えるには・・・～

講師：沖縄大学 人文学部 福祉文化学科 教授／社会福祉士 玉木 千賀子 氏
ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏
琉球大学病院 地域・国際医療部 臨床倫理士 金城 隆展 氏

○日時：令和7年3月4日（火） 午後7時00分～9時10分

○場所：沖縄県医師会・3階ホール

○参加者：53名（医師2名、看護師5名、保健師1名、MSW1名、
薬剤師4名、リハビリ2名、ケアマネジャー・ケアプランナー22名、
介護職6名、社会福祉士7名、その他3名



司会：安里 千文 氏

【目的】 困難事例を多角的に学び、複雑な問題に直面したときの対処能力を向上させる。
また、困難事例との出会いで新たな経験を得ることで、学びを深め自己成長を目指す。
【方法】 事例+問い、グループワーク（事例検討 ⇒ 多職種それぞれの視点から意見交換）

サマリー 参加者より、「グループで本人らしさを探したり、共感できたりする事で介護の仕事のやりがいや再認識できた」、「本人を置いてけぼりにしない支援が大切だと改めて意識する機会になった。また、困難な時ほど本人らしさを探していきたいと思った」、「“思考停止にならない”を心して、これからも色々な方に関わっていきたい」「近隣の事業所の方もいたので、繋がりがやすく助かる」などのご意見があり、改めてそれぞれの専門職としての今後の考え方や多職種との横の連携の大切さなど非常に有意義な学びの多い研修会になった。また、「看護師や福祉関係者等がバランスよくグループに配置されており、多角的な視点から学べた」というご意見も多数あったため、次年度のスクラム塾も一つのグループで多職種の視点から学べるよう配慮し、自己成長を促せるような研修会にしていきたい。

【講師】
沖縄大学 福祉文化学科 教授
社会福祉士
玉木 千賀子 氏



【講師】
ゆいま～る法律事務所
弁護士
寺田 明弘 氏



【講師】
琉球大学病院 地域・国際医療部
臨床倫理士
金城 隆展 氏



全体風景



グループワーク



グループワーク発表

日時：令和7年3月4日（火） 19時00分～21時10分

場所：沖縄県医師会・3階ホール

テーマ：『家屋内外にため込んだゴミや物がもつ意味とは ～生活環境を整えるには・・・～』

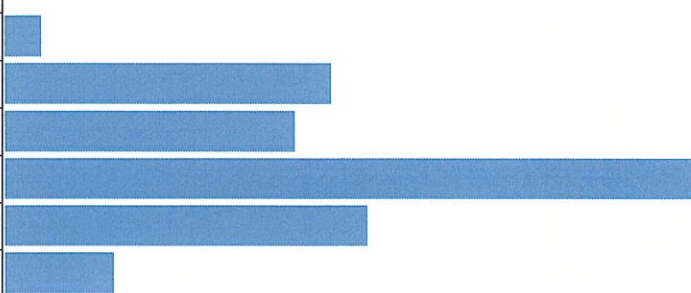
講師：玉木 千賀子 氏（社会福祉士）、寺田 明弘 氏（弁護士）、金城 隆展 氏（臨床倫理士）

参加者：53名（医師2名、看護師5名、保健師1名、MSW1名、薬剤師4名、リハビリ2名、介護職6名
ケアマネジャー・ケアプランナー22名、社会福祉士7名、その他3名）

アンケート回答者：50名（回収率94%）

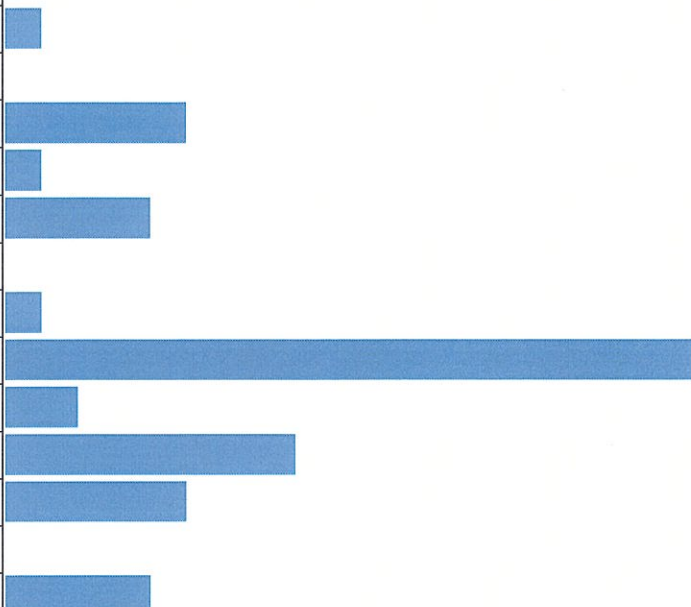
1. 経験年数について

経験年数	人数	割合
1年未満	1	2%
1～5年未満	9	18%
6～10年未満	8	16%
11～20年未満	19	38%
21～30年未満	10	20%
31年以上	3	6%
総計	50	100%



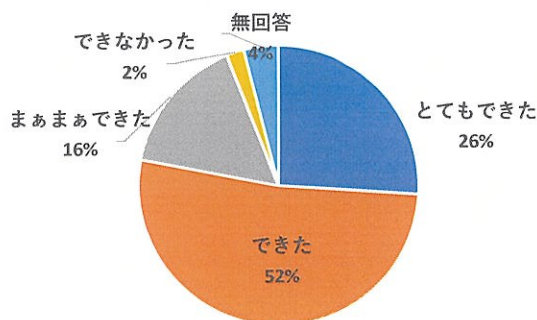
2. 職種の内訳

職種	人数	割合
医師	1	2%
歯科医師	0	0%
看護師	5	10%
保健師	1	2%
薬剤師	4	8%
栄養士	0	0%
MSW	1	2%
ケアマネジャー・ケアプランナー	19	38%
リハビリ	2	4%
社会福祉士	8	16%
介護職（ヘルパー等）	5	10%
歯科衛生士	0	0%
その他	4	8%
総計	50	100%



3. グループワークでは、ご自身の意見を遠慮なく発言することができましたか。

選択肢	人数	割合
とてもできた	13	26%
できた	26	52%
まあまあできた	8	16%
できなかった	1	2%
無回答	2	4%
総計	50	100%



*** グループワークに関するご意見・ご感想等がありましたら、お聞かせください。**

- ・色んな職種の方の立場から考えが聞けて良かった。
 - ・職種によって目の付け所が違って、勉強になりました。
 - ・全体で意見が出せて、話し合うことができて良かった。
 - ・みんな積極的に発言しており、本人の意思決定や社会資源、医療面など様々な面で勉強になりました。特に看護師や福祉関係者等がバランスよくグループに配置されており、グループでの意見に多角的な視点が反映されていたと思います。
 - ・話しすぎてしまった。
 - ・素敵な他職種の方達と話をして元気になりました。
 - ・皆さんの意見を色々聞けて良かった。
 - ・それぞれの立場で話げできた。
 - ・色々な意見を聞く事ができ、大変おもしろかった。
 - ・色々ざっくばらんに意見がでて楽しかった。
 - ・グループで本人らしさを探したり、共感できたりする事で介護の仕事のやりがいを見直せることができた。
 - ・グループワーク発表で色々な視点から物事を見る大切さ、新鮮な意見を聞いた。
 - ・多職種で関わり、いろんな意見があり良かった。
 - ・グループワークはあまり得意ではありませんが、自分の気付かない部分やたくさんの方が聞けて良かったです。
 - ・話しやすかったです。
 - ・一つの事例を皆で話し合うことで気持ちの共有が出来た。これまで関わったケースについても丁寧に関わりができていたのか気になった。今後に活かしていきたい。
 - ・色々な視点からの意見を聞く事ができた。
 - ・それぞれの職種から、経験をもとに多角的な見方が出来ることを感じた。
- グループ内の意見も他グループの意見も、とても勉強になりました。
- ・地域包括支援センター、ケアマネジャーがひっぱってくれていたのも、発言は少なかったです。
 - ・話しやすく和気あいあいとしていた。
 - ・色々考えさせられる事例の提供で、意見も色々多岐にわたり考える事ができ、楽しくグループワーク出来ました。
 - ・職場以外の意見が聞けたことは、大変学びになりました。
 - ・様々な視点からの意見、勉強になりました。
 - ・人数もちょうど良く、グループワークがしやすかった。
 - ・積極的に意見交換出来た。
 - ・多職種の視点で話を聞けて、参考になることが沢山ありました。
 - ・気兼ねなく話し合いができた。
 - ・活発な意見交換ができ良かったです。多職種意見交換は大切だと思います。
 - ・他職種の方々と意見交換をすることができて良かったです。
 - ・多職種での事例や情報交換・共有ができた。
 - ・それぞれの職種の視点も聞くことができて良かった。

- ・初めての参加なので緊張しましたが、グループの皆さんのおかげで自分の考えを伝えることができました。
- ・近隣の事業所の方もいたので、繋がりやすくて助かる。
- ・周囲の声で、声が聴きづらかった。

4. 3名の講師へのご意見・ご感想等がありましたら、お聞かせ下さい。

- ・多くの意見を聞いて良かったです。大変勉強になりました。
 - ・法律家からの意見、倫理士からの意見、社会福祉士からの意見、3アプローチの仕方が違い、勉強になりました。自分では気付かなかった部分がありました。
 - ・本人を置いてけぼりにしない支援が大切だと、改めて意識する機会になりました。ありがとうございました。
 - ・個人情報保護やソーシャルワークの出会いの場の視点、倫理の観点から学びになりました。
 - ・自分のケースの事を考え、自分が変わる必要性を体感できました。
 - ・それぞれの専門性から貴重な助言、ヒントがいただけ参考になった。困難な時ほど「本人らしさ」を探していきたい。
 - ・3名の講師のコメント、大変勉強になりました。最後の金城先生の「思考停止にならない」を心して、これからも色々な方に関わっていきたいと思います。
 - ・人を支援する際に大切な事を再確認できた。自身が気づくことが出来ていない部分や今後の対応で参考となる考え方を教えていただけたと感じています。
 - ・アドバイスありがとうございます。頭の整理ができ、明日からの業務の励みになりました。
 - ・グループワーク後の解説も勉強になりました。
 - ・ソーシャルワーク、弁護士、臨床倫理士の立場での意見が聞いて、とても為になりました。ケアマネジャーとしての考えに偏っていた自分に気付くことができました。
 - ・おもしろおかしく、勉強になりました。
 - ・各専門家からの視点でのご助言、広い視野で考える事ができました。相手に向き合う姿勢は気をつけていきたい。
 - ・先生方の専門分野からの意見が参考になりました。
 - ・自己選択・決定の大切さ、個別性（その人らしさ）に着目して尊厳を保つことを実践していければと思う。
 - ・分かったつもりにならないように、思考停止にならないようにしていきたいと思います。
- 3名の講師の言葉がとても勉強になりました。
- ・多方面からの意見を聞いて良かったです。
 - ・いつもそれぞれの立場からの視点を示してくれて勉強になります。3講師が継続して在宅医療・介護スクラム塾を引っぱってくれてありがたいと思います。
 - ・それぞれの分野からの視点や知識を学ぶことができました。
 - ・凄いいと思います。法律家、福祉の専門家、臨床倫理の視点で同じ事例でも意見が異なることを確認できました。
 - ・勉強になりました。毎回参加しています。

- ・分かりやすく気づきもあった。
- ・専門性ある意見等が聞けて勉強になりました。
- ・それぞれの視点から意見を聞くことができたので、とても良かったです。
- ・3回シリーズ連続で参加しましたが、素晴らしいコメントの数々、多彩な側面から価値あるコメントありがとうございました。
- ・専門家からの視点を実際に聞く事ができ、実際にして良いことや悪いこと、着眼点の視野を広く持つことの大切さを学ぶことができて良かったです。
- ・ヒントになる意見も多数あり、今後の仕事の参考になるようなこともあり、お話を聞けて良かったです。
- ・過去にALSの方が将来を悲観して医師に殺してほしいとのことで薬物で殺人罪となった事件は、なぜ殺人罪となったのか？本人の意思、自己決定を無視しているのでは？と思ったりしちゃいます。
- ・「分かったつもりにならない」と常に考えていきたいと思います。
- ・全3回、細かい解説ありがとうございました。
- ・弁護士、倫理、ソーシャルワークの視点が勉強になりました。

5. 本研修会全体へのご意見・ご感想等がありましたら、お聞かせ下さい。

- ・研修案内があれば参加したいと思います。
- ・楽しい研修でした。また、よろしくお願いします。
- ・有意義な時間でした。関係性を築くポイント、一言が分かったような気がします。
- ・元気になれました。
- ・グループワークの共有で終わらず、コメントがいただけ整理・学びに繋がった。困難・好事例は特に学びが多い。
- ・先生方も気軽に話をしてくれて良かったです。
- ・良い研修ができました。今後の業務に活かしていきます。
- ・グループワーク楽しかったです。明日からのヒントが得られました。
- ・とても楽しかったです。
- ・ため込んだゴミや物がもつ意味を改めて考えさせられました。日頃から、このような思いやりのある支援ができているか、自分自身を振り返る良い機会でした。
- ・事例を通じた専門職に求められる視点について、多職種で共有できる場合は貴重だと思います。
- ・あっという間の2時間でした。楽しかったです。
- ・多職種の色々な意見を聞けて良かったです。
- ・スムーズに進み良かったです。
- ・来年度も継続開催を希望します。
- ・オンラインではなく対面での学びは、とても良いと思いました。
- ・途中で休憩時間があってもいいのではないのでしょうか。
- ・開催時間がもう少し早ければ助かります。
- ・アンケート回答の時間がなかった。
- ・定刻で終わってほしい。

6. 本研修で取り上げて欲しい困難事例がありましたら、お聞かせ下さい。

- ・ 高齢夫婦（どちらかが要介護）の在宅生活の支援→支援できる子や親族が県外のケース
一見「要介護」の方にサービス導入や施設提案で上手くいきそうですが、なかなか・・・
- ・ 経済的な困り事（保護世帯じゃない、余裕はない）持ち家、土地がある等、普段の生活は問題ないが医療費や介護サービス料までは支払えない方々への支援
- ・ 透析の方の施設入所、精神障害のある2号被保険者で施設退居を求められている方の対応
- ・ 対人援助、スキル
- ・ ケアマネジャーをよく変える利用者・家族への対応
- ・ 認知症や精神の方に対する生活困難者の支援や関わり方
- ・ 独居の方、生活困難、金銭管理ができない
- ・ 身寄りがない方への支援